



明るく、元気に、

さわやかに

七尾市立七尾東部中学校

第2学年 No.10

2023年2月15日(水)

立志式・記念講演会が行われました

2月13日に立志式が行われました。式の企画運営は、各クラスの会長・副会長・書記が担当しました。式では、黒金菜摘さん、石垣佑真さん、達萌々菜さん、大葎原峻さんが立志を迎えるにあたっての思いを発表しました。その後、校長先生の激励の言葉に続き、代表して若木結佳さんが宣誓しました。式の後、金沢星稜大学教授の大森重宜先生による『身体とこころ～大谷選手の二刀流から学ぶ～』と題した記念講演会が行われました。とても興味深い内容で、みんな真剣に聞くことができました。

大森先生への感謝の手紙

今日のお話を聞いて、伸びる人は努力することを大変だと思わず、楽しんで取り組んでいることが分かりました。私は勉強するときいつも自分から勉強したいという思いを持たずにやっています。勉強もスポーツのように楽しんですることが大切だと思いました。少しずつ勉強が楽しく思えればいいなと思います。今日のお話を生活の中でも活かしていきたいです。ありがとうございました。

山崎 茉奈

今日は記念講演会を開いていただきありがとうございました。「努力に勝る天才なし」と聞いて、天才は努力したから天才になれたのではなく、そのことを楽しんでやっていたから天才と言えるんだとわかりました。自分がやりたいことや目標とすることを成し遂げるためにイメージをしたり、考えたりすることが多いけど、イメージするだけでなく実際にやってみることが大事だとわかりました。人によって得意なこと、苦手なことは違うけど得意なことを楽しくしたり、苦手なことも環境を変えて楽しくできるようにになれば、目標にまで届くと分かりました。学んだことを日常でも活用していきたいです。

濱 千和

今日の講演会を聞いて、共感できるところがたくさんありました。私も今、陸上部で中、長距離をやっています。タイムが伸び悩むこともあるけど、今日の大森さんの話で学んだ「努力ではなく楽しむことが大事」だということや「フォームをきれいにすること」「自分で考えてやる」などを活かして、これからの部活動や自主練をしていきたいなと思いました。まずは自分の生活習慣を正したり、怪我をしにくい身体を作っていけたらいいなと思います。今日は自分のためになるお話をたくさんしていただきありがとうございました。

春成 柚杏

大森先生の話聞いて、どんな天才でも努力はしていないという事実になるほどなと思いました。もし自分は努力しているんだ、頑張っているんだと思っていたら苦しくて何年も続けられないということに納得しました。大森先生のように心臓病になってまで、したいと思えるものに出会い、ひたすらそれに夢中になれるような人生を送りたいと思いました。

中江田依和